

チョイソコめいわ 出発進行！ (チョイとソコまで一緒に！)

群馬トヨタ自動車様の支援を受けて、高齢者の移動手段の確保＝チョイソコめいわがこの4月から始まりました！

ご承知のように、日本は豊かな長寿国として、世界に知られておりますが、地方都市においては、高齢になってからの引きこもりや移動手段がないために起きる買い物難民等の話が、後を絶ちません。明和町も例外なく高齢者の移動手段確保に頭を痛めておりました。

ある日、社会福祉協議会の立木会長と荒井局長が町長室を訪れて、ジェロンだ！オンデマンドだ！チョイソコだ！と言い出しました。それもお金がかかる話です。最初は訳も分からずに生返事をしていましたが、後日、愛知県刈谷市からアイシン精機の加藤部長がご来庁くださり、愛知県豊明市（トヨタ自動車の本拠地）の事例の説明をしてくださいました。その際に群馬トヨタ自動車の吉田取締役も同席してくださり、今後、明和町の事業をトヨタグループの一員としてお手伝いしますと力強いお言葉をいただきました。それでようやく、事業の全容が分かり、2月に協定締結を行い、今月「チョイソコめいわ」として運行開始となったわけです。



(協定式 令和2年2月6日 明和町役場にて)
(左から、立木社協長・私・群馬トヨタ自動車横田社長)

群馬トヨタ自動車の横田社長にも協定締結式の際には、大変お忙しい中ご来庁いただきました。横田社長は、この事業が町民の皆様にとってかけがえのないサービスとなるよう、全力でサポートさせていただきますとおっしゃってくださいました。

この事業について簡単に言えば、「車に乗りたい人が電話をする→乗りたい場所と時間を告げる→車が迎えに来る→目的地に行く」これをITを活用し、効率よく車を走らせ乗り合いを行う送迎サービスです（オンデマンドバスと言います）。停留所は町内に114カ所あります。主に「ゴミ収集場所」や各地区集会所等が停留所です。

このシステムが皆様に理解され、大忙しとなり、車1台では間に合わないくらい繁盛すれば、台数を増やしたいと考えております。

そして、4月2日に「チョイソコめいわ運行開始式」が明和町役場で華々しく行われました。今後、順調に推移出来るまでには色々な問題が出てきて、その都度大変だと思いますが、世界のトヨタグループの力を借りながら、この事業が「やって良かった」と言ってもらえるようになるといいなと思います。



(運行開始式 テープカット)

そして、昨年8月より実証実験をしてきたジェロントクシーは、同様にITを活用したオンデマンドタクシーである「ラクシー」として半年遅れて運行開始いたします。こちらは定額月5,000円で乗れるタクシーの乗り合い版です。乗れる回数や距離とかは後日発表になります。どうぞご期待を！

この事業が成功するためには町民の皆様がたのお力添えが必要です。どんどん利用して関係者を慌てさせるぐらい盛況にしていましょ^{あわ}う。皆様よろしくお願ひいたします。



(運行開始式 キーの受け渡し)

令和2年4月16日

明和町長 富塚もとすけ

【チョイソコめいわ】

- 運賃：無料
- 対象：小学生以上の明和町民のかた

《ご利用には、[明和町社会福祉協議会](#)にて[会員登録](#)が必要です。》

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、感染が収束するまでは、
不要不急の外出は控えましょう！